

(学級便り : 保護者への『家族ふれ合い便』協力要請)



5年3組保護者各位

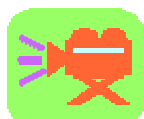
家庭科ワークシート『家族ふれ合い便』へのご協力をお願い

家庭科では、1学期の「家庭の仕事」や「サラダ作り」の学習でご家族から励ましの言葉や感想をワークシートに書いていただくなど、いろいろと協力していただきました。そのことが子どもたちにとっては大きな喜びとなり、はりきって授業に臨む姿が見られました。

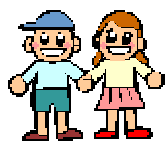
そこで、2学期の家庭科の学習におきましても、お子さんの質問や気持ち、取り組みに対してコメントを寄せていただければと思います。ご家族からのコメントを受けて、お子さんの意欲がどのように変わり、授業中の活動や家庭での実践につながっていくかを、ワークシートを蓄積していくことによって感じ取っていただけるようにしたいと考えています。ワークシートの家族間のやり取りは、名付けて『家族ふれ合い便』としました。

お忙しい中でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、無理のない範囲で構いませんので、『家族ふれ合い便』へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《ワークシート『家族ふれ合い便』のマークについて》



このマークは、お子さんが家庭で観察して気付いたことや、聞いて分かったことなどを記入するということを表します。
(家族ウォッチング)

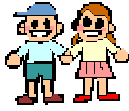


このマークは、お子さんが自分の気持ちや考え、家族に聞きたいことなどを記入するということを表します。



このマークは、お子さんの質問や気持ち、取り組みに対するコメントなどをご家族に記入していただくためのものです。

5年3組担任 丸山晶子



パワフル



5年3組学級だより 一家庭科編 第1号



家庭科 食生活を楽しむ小物を作ろう」～材料の準備について～

先週末に宿題にしてありました『家族ふれ合い便』へのご協力、どうもありがとうございます。昨日の家庭科の学習では、お家の方のアドバイスと自分の考えを練り合わせて、「食生活を楽しむ小物」について、作る物を決定しました。作る物は、大きく4つにまとめることができました。

買い物コース...ナップザック、手さげ袋

料理コース...エプロン、なべつかみ

食卓コース...ランチョンマット、コースター

整理コース...ウォールポケット

網掛けのしてあるものについては、今日お子さんに渡した3枚の注文袋にキットがあります。家で相談の上、必要な物を注文するように話しました。また、キットのない物については、作る物の形や大きさを学校で相談の上、必要な材料をご家庭で用意していただくこととなります。もちろんキットの注文袋に載っている物の中で、利用できそうな物があれば注文できます。基本的には、家にある材料を上手に使って小物作りができればそれが一番です。お子さんの相談にのっていただき、キットを注文する場合は、22日(月)に注文袋を持たせてあげてください。よろしくお願ひいたします。

『家族ふれ合い便』 1～自分の家にあるといいな、こんなもの～

心温まるやり取りを紹介します。

(はお子さんの考え、 は保護者の方のアドバイスや励まします。)

手紙などをいっぱい入れて整理できるから、ウォールポケット。 とても必要な物を考えましたね。机の上の大事な手紙などが整理できていいですね。 ウォールポケットに決定。

一度に使えるから、なべつかみ2組。 2組あったら、お手伝いしてもらおう時便利だね。なべつかみに決定。

しいておけば机がよごれなくてきれいだから、ランチョンマット。 あればテーブルが明るい感じになると思うし、毎回楽しく変えるのもいいかな。なべつかみもあると便利な。なべつかみはもうあるから、やっぱりランチョンマットにするね。

いろいろな物を入れられるから、ウォールポケット。 大きめのウォールポケットがあると、ゲームのカセットもしまえて助かるね。でも、左手用のなべつかみも欲しいな。 なべつかみに決定

お店で使ってほしいから、ランチョンマット。 かわいいのを作ってね。 かわいいのを作るよ～。

飲み物の下に置いたらとってもきれいだから、コースター。 これでいいと思うよ。季節に関係したコースターができるといいね。 季節に合ったのを作りたいよ。

2、3枚あるけど、家族分がないからランチョンマット。 いいですねえ。楽しみにしています。その次は鍋つかみなどどうでしょうか。お母さんは欲しいのですが。 ランチョンマットにするよ。

熱い物が持てないから、なべつかみ。 今、なべつかみがなくなってしまったので、ちょうど新しいのが欲しいなと思っていました。かわいいのがいいです。 ありがとうございます。

自転車で買い物に行く時、前のかごに入れた卵が割れないように、ナップザック。 旅行の時などに使うナップザックがあります。 あるなら、ウォールポケットを作ってみます。

手さげ袋があれば、持ち歩きしやすい。 いいんじゃない。自分の好きな物を作ればいいよ。 ありがとう。父さん、がんばって作るよ。

整理する時に、ウォールポケットがあればいろんな物を入れられるよ。 すごくうれしい。作ってくれるの楽しみにしているよ。

自分でも使えるから、エプロン。 最近時間のある時、料理の手伝をしてくれるので、ぜひエプロンを作ってみてください。 わかりました。エプロンを作ってみます。

今後も、お子さんの相談にのっていただき、『家族ふれ合い便』へも記入していただけますようよろしくお願ひいたします。



パワフル



5年3組学級だより 一家庭科編 第2号一

完成 食生活を楽しむ小物

製作時間4時間。初めてのミシンの扱いに手を焼きながらも、実に楽しそうに小物作りに取り組みました。

子どもたちは、製作キットにある作り方などを参考に、自分なりに製作手順を考えました。それに従って最後までほぼ自力で仕上げた子ども数人います。「生きる力」を感じました。自力で頑張るうとしながらも、ミシンやアイロンにてこずり悲鳴を上げる子、心配で心配で何度も「先生」と助けを求めながら、なかなか番が回って来なかった子、自分の用意したバイアステープを気前よく友達に分けてくれた子...。一人一人に様々なドラマがありました。でも、友達に助けてもらいながら、皆最後までよく頑張りました。「お母さんの手に入るかね?」「ちょっと自分なりにスゴくない?」「これは最大の失敗作です。」「よっしゃ~。」などなど、いろんな声が聞こえてきました。

家族の方へお願い

来週始めに、子どもたちに作品を返します。そして、家族がそれを活用してくれている様子を1週間くらい観察することになっています。そこで、作品をぜひ活用していただき、また、家族ふれ合い便4に感想を記入していただければと思います。お手数をおかけしますが、よろしく願いいたします。

家族ふれ合い便』4~やった、できたぞ、家で使ってもらおう!

(はお子さんの気持ち、 は家族からのコメント)

よくできてよかった。手もよくはまる。 グラタンやオープン焼きが好きなメニューなので、よく作るのでとても役立っています。手首のところが少しだけ小さかったかな。布を分けてくれた人、本当にありがとうございました。(なべつかみ)

初めて手さげを作ってみてうまくできた。すごくうれしかった。しっかり丈夫に作ってあって、大きさもちょうどよく、使いやすかったです。(トートバッグ)

早く使いたいな。とても便利なのですが、ミシンの返し縫いをもう少しちゃんとしてあればもっといいと思います。(ウォールポケット)

カーブの所もうまくいった。(なべつかみ)

やっとならポケットが大きくて使いやすい。(ウォールポケット)

完成してとてもうれしかった。これからずっと使いたい。とてもよくできていて、便利でした。家族一人一人に欲しいです。(ウォールポケット)

秋のコースターでなく、春のコースターになっちゃった。赤いイチゴがとてもかわいいです。汚れも目立たなく、とても使いやすかったです。(コースター)

親指がちょっと小さいけど、うまくできた。お母さんは手が小さいから、こんな指の短いなべつかみが欲しいと思っていたので、とても使いやすいかったです。大事に使うね。(なべつかみ)

ちょっとずれたけど、うまくできたと思う。アイロンプリントを貼り付けるところがむずかしかった。大きさもちょうどいいし、3つポケットがあるのでハガキの他にはさみとかが入れられてとてもよかったよ。(ウォールポケット)

ぬっていて曲がったところもあるけど、無事にできてよかった。ポケットが3つ付いていて便利。(ウォールポケット)

意外とうまくできて、とてもよかった。とても便利で、家族別に分かれているのでまちがえずに取り出せてとてもいい。(ウォールポケット)

うまくできなかったけど、つけ心地は最高です。中は気持ちいいです。丈夫です。(なべつかみ)

できた時に、少しうれしかった。今度はもっと自分の力で何かを作りたいです。(トートバッグ)

ミシンを使ったことがあるから、ランチョンマットもがんばったよ。(ランチョンマット)

よくできたー。うまく線通りにぬえた。とても手にフィットして使いやすかったよ。やかんを布巾で持たなくてすむので、大変役立っています。(なべつかみ)

練習中はすごく曲がったけど、小物をぬう時はまっすぐぬえてうれしかった。色合いがきれいで、お客さんにほめられました。(ランチョンマット・コースター)

今すぐにも使いたい気持ち。持って帰ったらすぐ使いたい。食事をするのが楽しくなりました。おいしく食べられます。すごく上手にできたのでびっくりしました。家族全員のができたらよかったのになと思いました。(ランチョンマット)

うれしい。早く使ってもらいたい! ナイスです。思っていた作品ができてよかった。(ウォールポケット)

できてよかった。手にピッタリの大きさで、使いやすかったです。(なべつかみ)

アイロンプリントが、ほとんどアイロンにくっついてしまって何も無いけど、カレンダーの所にはってほしいな。バラバラになっていた手紙を1か所にまとめてくれる、お部屋のカワイイアクセサリーのようです。(ウォールポケット)

早く使って欲しい。(ナップザック)

早く使ってもらいたい。作るのに大変だったけど楽しかった。いろいろな物を整理して入れておけるので、とても便利です。(ウォールポケット)

すごくうれしい。給食の時も使いたい。よかったです。真ん中が白いので、清潔な感じがしてよかったです。(ランチョンマット)

何日も何日もかかってできたエプロンは、自分ではすごくうまくできたと思う。ひもも自由に調整がきくようになっていて、とても使いやすかった。赤という色も、使ってみるとなかなかステキでした。ありがとう。(エプロン)

やっとならできました。うれしいです。はさみやペンなど入れやすいし、ポケットが区切られているのでとても使いやすいです。これからも大切に使いたいです。



家族ふれ合い便』 4~作った小物の使い心地を聞いて、様子を観察して~

自分の作った小物を家族が使ってくれた、そしてよいところをほめてくれた、こうするともっといいよとアドバイスしてくれた...。ご家族からのメッセージは子どもたちに大きな喜びを与えてくれました。

【子どもたちの喜びの声】

自分が作ったウォールポケットに、家族がいろんな物を入れて使ってくれてうれしい。
いつもの食事が、さらにおいしそうに見えた。(ランチョンマット)
テーブルがよごれないですむので、お母さんが役立つと言ってくれた。(ランチョンマット)
自分が作った物が家族に役立ってうれしい。使いやすそうだった。(なべつかみ)
洗い物や揚げ物をする時、お母さんが毎日使ってくれるのでうれしい。妹も遊びで使ってくれる
(エプロン)

私が作ったランチョンマットをお店のカウンターに置いてくれた。そこにすわったお客さんに
「上手だね。」とほめられた。

家族みんなが使ってくれてうれしい。使い心地がいいようだった。(ウォールポケット)

お店では使えなかったけど、家ではみんなが使ってくれた。(なべつかみ)

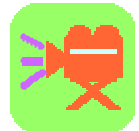
手がちょうど入って使いやすそうだった。(なべつかみ)

コースターは、たいがい弟やお母さんが使ってくれてうれしかった。

ハガキなどを入れて、うれしそうに使っている。

布がうすいけど、熱い物を運ぶときに使ってくれている。

スーパーの買い物の時に使ってくれた。大きい物や長い物も入るから便利で使いやすそう。これからも使ってもらいたい。



この喜びは向上心を刺激し、「もっと家族みんなに使ってもらいたい」「もっと家族に使ってもらうにはどうしたらいいか」「今後、家族のためにどんなことができるだろうか」を考え、話し合う源となりました。

【自分が作った物をさらに役立たせるために】

場所を変えて、もっと見やすいところにウォールポケットをかける。

げんかんのように、みんなが必ず行くところにかければ、もっと役立つ。(ウォールポケット)

家族の人数分を作って、お父さんやお母さん以外の家族にも使ってもらいたい。

(ランチョンマット)

クッションを作ったら、お父さんや姉が使ってくれるかな。(エプロン)

今度はなべつかみを作れば、お店でグラタンを出す時役立つかも知れない。

ウォールポケットのポケットを増やして、もっと多くの物を入れられるようにしたい。

もっとみんなによびかけをしたり、目立つところにおく。(なべつかみ)

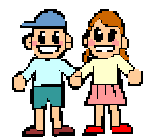
今度は右手のなべつかみも作りたい。

コースターを冷蔵庫の前にさげておけば、もっと役立つ。

今度作る時は、もっと縫い目をまっすぐにしたい。

今度作る時は、布を厚くすれば役立つ。

今度はていねいにしたい。



「友達の作品を見たり、友達の感想を聞いたりして、自分も他の物を作ってみたくなった」という子も多数います。家族の思い出のつまったオリジナル作品が、一つまた一つと増えていくのも楽しみですね。

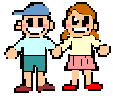
パワフル



5年3組学級だより ー家庭科編 第4号ー

家族ふれ合い便』～家族からのメッセージを受けて～

『家族ふれ合い便』 12から、2学期の活動を振り返った子どもたちの気持ちを紹介します。



家族のために自分にできることをするのはどんな気持ち？

いつもいろいろやってもらっているから、私もやらなくちゃと思う。私が手伝えばお母さんがほめてくれるし、お母さんも楽になると思う。

家族に喜んでもらえてすごく気持ちがいい。 おもしろい。
自分で作った料理を「おいしい」と言ってもらいたいと思った。 楽しい。
どんどん作りたくなる。 もう、自分でもできるんだ！
いつもご飯、そうじ、せんたくなどをしてくれることがどれだけ大変かが分かったので、自分からお手伝いをしたい。
大変なこともあるけど、自分にできることをすると家族にほめられてうれしい気持ちになる。
すがすがしい気持ち。はりきってやれる。 がんばってやるぞーという気持ち。
私も家族のために役に立っているんだな、がんばらなきゃという気持ち。
自分も役立っている気がする。 楽しい。うれしい。
自分も、家族もうれしい。 料理を手伝うときは、「おいしくできるように」という気持ち。
やる前は不安だけど、終わると気持ちがいい。 がんばった。 楽しい。
これからも、できるだけお風呂そうじをやると思う。
家族の役にも立つし、自分でも楽しいものがあるからいい。
やる前は大変そうに思ったけど、やってみるとけっこう楽しい。
洗たくや料理を手伝うと、結局、家族も自分もゆっくりできる。
とても心がすかっとしていい気持ち。 役に立っているなと思う。
やっぱりほめられたりするとうれしい。またやりたいと思う。
めんどくさいけど、ほめられるからやるかいはある。
うれしい。もっと家族のために作ったりしたい。



『家族ふれ合い便』で、家の人と言葉のやり取りをしてきたことをどう思う？

うれしい。

ふだんそういうこと(紙に書く)がないので家の人かがどのように考えているのかがよく分かった。
親の言葉を聞けたから、すごくうれしい。
お母さんは、私のことをよく観察しているんだなと思った。
家族ふれ合い便で、いろいろなことを教えてくれた。
とてもうれしかった。作ったかいはあった。
家族が「うまい」と言ってくれて、紙に書いてくれて本当にうれしかった。
いつもよりいっぱいしゃべったりして、楽しくてよかった。
家族の思っていることが分かってとてもいいと思う。
いろんなことがあっておもしろい。
前よりも話がなくなった。
家族ふれ合い便があったから、家の人のために料理などをするのができた。
家の人か、工夫しながら書いてくれている。
書いてくれたことがとても役に立った。今まで話したことがないことが出てきて、「そうなんだ」と思った。
家族の思っていることが分かってよかった。
お母さんが協力してくれてうれしい。
少し家族との会話が増えた。
家族との会話が増えたので、本当にうれしかった。
手紙を書いてくれたみたいで、すごーくうれしい。
いつも話をしますが、もっと話をするのが増えてとてもうれしい。
忙しいときもあるけど、家族ふれ合い便はいいことだと思ふ。
家族みんなの思っていることが、いろいろ分かるようになった。
前より会話が増えたりして、前とは変わってきたような気がする。
手紙みたいで楽しい。 うれしい。
お母さんの言いたいことが分かった。



お忙しい中で書いてくださったお子さんへのメッセージを、子どもたちはしっかりと心で受けとめています。そして、子どもたちの気持ちには「家族のためにこれからも続けたいことやチャレンジしたいこと」も芽生えています。引き続き声をかけていただき、応援してあげてください。